#### 第83号 NPO 法人 れんきょう 機関紙「わ」平成29年1月1日 発行



発行責任者 特定非営利活動法人

相模原市障害児者福祉団体連絡協議会会長 鈴木秀美

相模原市中央区富士見6-1-20 (あじさい会館内)

TEL&FAX 042-755-5282(直通)

題字相模原市長加山俊夫

# 《新年のご挨拶》



NPO法人 れんきょう会長 鈴木秀美

「れんきょう」加盟団体会員の皆様、明けましておめでとうございます。

ご家族の皆様とともに新年を迎えられましたことお慶び申し上げます。

昨年、リオデジャネイロオリンピックで日本は男子体操、男女卓球、女子バトミントン、男子陸上400mリレー等々で素晴らしい結果を残し、次回の東京オリンピックでの活躍の期待を抱かせてくれる明るい話題がありました。一方、相模原市内では、7月に津久井やまゆり園で多くの障がい者の方々が殺傷されるという大変痛ましい事件が発生しました。この事件は被害者が多数にのぼった事とともに、加害者が、本来障がい者を良く理解し、支援すべき立場にあった元職員であった事が大きな衝撃でした。

ここ数年は、国連の障害者権利条約の批准を目指して、多くの障がい福祉に関する法律が成立、改定され環境整備が進められて来ました。昨年4月には「障害者差別解消法」が施行されました。「れんきょう」としても、同法の施行に先立ち、市の委託により同法に関する講演会、フォーラムを開催し啓発活動の一端を担いました。同法の施行に伴い、障がいを理由とする差別は禁止されるとともに、過重な負担がなければ障がいのある人が無い人達と同等の権利を行使したり、サービスを受けられるよう合理的配慮を提供することが求められています。この差別禁止は公共機関のみならず、一般私企業にも適用されます。障がい福祉に関係する職場の人達には理解されていますが、それ以外の人達にはなかなか浸透していないと思われます。この法律に先駆けて障がい者差別禁止条例を制定した県や市はありますが、一般市民の方々に認知されるためには、長い時間をかけて地道に啓発活動を継続してゆく必要があるようです。

今回の事件により、今までの障がい福祉を取り巻く環境整備の動向にブレーキがかかることがないよう、一層障がい理解を促進し共生社会に近づくよう市行政、関係機関とともにベクトルを合わせて歩んでいきたいと思います。会員皆様、関係者皆様のご指導、ご支援をお願い致します。

最後になりますが、皆様にとってこの一年が素晴らしい、実りある年となるよう祈念申し上げます。

### 《ほかほかふれあいフェスタ2016障害者週間キャンペーン》

昨年12月3日に「ほかほかふれあいフェスタ2016障害者週間キャンペーン」が小田急線相模大野駅北口のペデストリアンデッキで開催されました。当日は晴天で暖かい天気に恵まれました。キャンペーンのイベントに参加いただいた団体による車いすダンス、よさこいソーラン、バンド演奏とハンガーマンによる一輪車に乗ってのジャグリングの大道芸に歩行者も歩みを止め拍手を送ってくれました。また、よさこいソーランに参加して一緒に踊りを楽しむ子ども達もいました。イベントは手馴れた司会者によりスムーズに進行して行きました。 お蔭様で「ほかほかふれあいフェスタ」の主旨である障がい者、ボランティア、一般市民の交流を通じての障がい理解、ボランティアの意義の理解の一助となったものと思います。

また、マスク、ティッシュペーパーとともに啓発チラシ(「ともに生きる社会 かながわ憲章」、「相模原市障害者週間のつどい」告知等)を配布しました。1000部用意しましたが、好天に恵まれたためか人出も例年より多く、イベントが終了した午後3時頃には全て受け取ってもらえました。

このイベントに参加して素晴らしいパフォーマンスを披露していただいた団体の皆様、ほかほかふれあいフェスタ広場部会からの参加者の皆様、ボランティア協会、れんきょうから参加いただいた皆様、チラシ配布に大いに協力していただいた障害者職業能力開発校の生徒の皆様にご協力いただきましたこと、お礼申し上げます。

#### 『平成28年度相模原市障害者週間のつどい』第2部講演会の報告

### 《すべての人がともに暮らす社会を目指して》

平成 28 年 12 月 4 日『相模原市障害者週間のつどい』第 2 部は、和泉短期大学 児童福祉学科 教授 鈴木敏彦様をお招きし《すべての人がともに暮らす社会を目指して》をテーマにお話をいただきました。

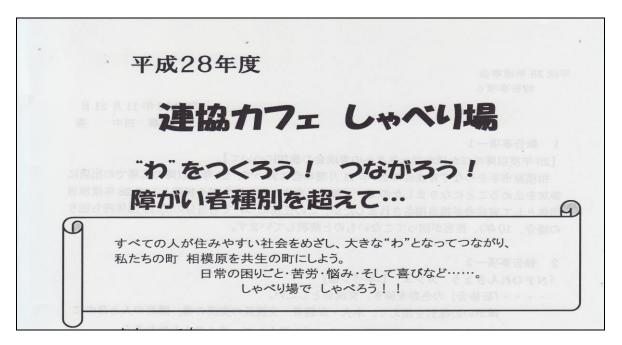
「ある社会がその構成員のいくらかの人々を閉め出すような場合、それは弱くもろい社会である」という国際障害者年行動計画の文書を冒頭に述べられ、すべての人がともに暮らす社会とは? 障害者に関する内閣府の世論調査/横浜市の地域における障害者差別事例・配慮事例を使いながら【医療モデルから社会モデルへ】と話をまとめられました。

すべての人が共に暮らす社会に向けてと話は繋げられ、【障害者権利条約】について、概要と 具体的な権利の内容の説明がありました。【人権と自由】は当たり前のことであります。

【私たち抜きに、私たちのことを決めないで Nothing about us without us】障害者は権利の主体となり得るか…歴史の話を織り込みながら、真の意味で、障害者たちが社会から「自立した権利の主体となる」為に、障害者自身は勿論、家族・専門職・市民も、障害に対する新たな価値を見出していく努力が必要であると結ばれました。

また、【障害者差別解消法】における【合理的配慮】【社会的障壁】について具体的な事例等を「市のパンフレット」を使い説明されました。

結びに《金子みすゞ/わたしと小鳥とすずと》と《糸賀一雄/この子らに世の光を》を朗読されて講演は、感動の中終了しました。



・日時 : 平成29年2月25日(土) 13:00~16:00 (この間入退場自由)

・会場 : レストランあい (ウェルネスさがみはらビル2階)

・参加者: 市内の障がい者団体(当事者、保護者、支援者、ほか)

・申込み : 参加希望者は、各所属団体役員、または NPO 法人れんきょう事務局

·参加費 : 無料

### 《障害への理解を進める情報発信サイト

## 「さーくる」の訪問・閲覧状況報告》

今月はまずお願いを申し上げます。閲覧者を増やすためには、「さーくる」を開くといつも何か新し情報があると思ってもらう必要があります。ついては各団体のイベント、お知らせ、機関紙、その他広く知らせたいことの新着情報を投稿してください。NPO法人れんきょうへの加盟団体でなくても結構です。どうかよろしくおい願いします。

5月~11月までで訪問していただいた人数は3,875人(+1,315人)の方々でした。そして、これらの方々が訪問した回数は5,728回(+2,035回)です。

つまり、複数回訪問された人が居るということです。また、これら訪問した人のうち、67.7%の人が初めて訪問した人です。ただ、11月単月で見ると、59.6%と急降下してしまいました。

「さーくる」にはいろいろな記事が掲載されていますが、これら**記事単位**でどれだけの回数が 閲覧されているかと言いますと**18,091回**(+6,242回)閲覧されています。

※ ( )内は前回ご報告の5月~9月末までの数値です。

まだ閲覧されていない方は是非一度ご覧ください。

URL は http://sagamiharashi-shougai.com/ です。検索ワード『相模原市障害への理解を進める情報発信サイト 』で検索できます。

# 事務局たより

# 《「共生社会」実現に関してのご意見拝聴のお願い》

先般福祉施策に関するアンケートをお願いしたばかりでまことに恐縮ではございますが、今般 急遽皆様のご意見を賜りたく、お願いのお手紙を市内の障害児者福祉団体代表様にご送付させて いただいております。年末年始で何かとお忙しい中大変申し訳ございませんが、ご協力よろしく お願い申し上げます。

《クライム社様よりご芳志いただきました。ありがとうございました。》

### 《新春ボーリング大会の開催案内》

恒例のボーリング大会が次の通り開催されます。多くの方の参加をお待ちしております。

日 時: 平成 29 年 2 月 18 日 (土) 受付午前 8 時 10 分~30 分 競技 9:00~11:00

会 場:相模原パークレーンズ (中央区相模原 2-7-4) 2042-755-1110

参加費:400円/人 当日受付へお支払いください。

申込み・問合せ先:相模原ボランティア協会 ②042-759-7982 (日曜日、12/28 1/3 休)

締 切: 平成 29 年 1 月 23 日 (月) 厳守

### 《第3回新成人を祝う会》

本年度も「新成人を祝う会」が開催されることになりました。成人式を迎える障がいを持った 方々を、保護者、友人、支援者の方々が祝う場として開催されます。当日は加山市長も出席の 予定で、式典、茶話会が実施されます。

日時:平成29年1月28日(十) 午後1時~4時

場所:けやき会館 5階 大樹の間

対象:市内在住か在勤の障害のある新成人とその家族など

問合せ先: 新成人を応援する会 電話 042-759-4310 (手をつなぐ育成会内)

## 《新車紹介セールご協力のお願い》

~ (株) クライム社様より新車購入紹介セールのお知らせ~

対象車種:乗用車、ライトバン、RV、トラック

対象メーカー:日産、トヨタ、ホンダ、マツダ、三菱

◆ご協力いただいた方には、協力手数料をお支払いいたします。

詳細は NPO 法人れんきょう事務所まで(042-755-5282)

#### 編集後記

この冬は11月に初雪が降り、日増しに寒さが更新されていく日々が続いていますね。 昨冬は暖冬だったな〜等と思いながら、寒さに耐える日々を過ごしていたら、もう師走。 市内での悲惨な事件もあり、慌ただしい一年でしたが、新しい年は良い年でありますよ うに・・・・。

寒い日が続きます折、皆々様、健康に気を付けてお過ごし下さい。

(M. S記)